



みやこ町



第5号

議会だより

平成19年4月発行



(最終議会風景)



在任中最後の定例会となった3月議会は、2月27日から3月14日までの16日間の会期で開催されました。

今議会では、19年度の当初予算はじめ47件の議案と12月議会で継続審議になっていた決算8件が、慎重に審議されました。

早いもので合併2年度の町運営が始まります。

4月22日は、みやこ町議会議員選挙投票日です

託そうこれからのまちづくり あなたの1票で



3月定例議会の一般質問は、3月7日、8日、9日の3日間行われ、17人の議員が質問に立ちました。

現在、議事録をまとめているところですが、現議員の在任中に発行しましたので、執行部の答弁まで掲載できず、質問事項のみとさせていただきます。

(答弁については、議事録作成後議会事務局にて閲覧ができます)

この質問要旨は、本人からの事前の通告書及び当日の質問趣旨をもとにまとめたものです。(順番は質問順です。)

質問議員	質問事項	質問の要旨
田中 和男	財政改革を早急に	①13億8千万円強の需用費、委託料を競争入札で発注しないか、又、関連業者を町内にて育成しないか。 ②官、学、連携による福祉関係の学園を誘致し財政向上の基盤にしては。
	広域農道の進捗状況について	県道、大久保～犀川線のトンネル部分の湧水配分について、地元との協議の機会を県に働きかけてほしい。
柿野 義直	合併の約束は守らなければならない	①「サービスは高い方に、負担は低い方にとの合併の約束は裏切られた」との町民の想いにどう報いるのか。 ②国民健康保険税などで想定外の負担増になっているものを早急に是正する手続きに入るべきだ。 ③特に高齢者の生活を圧迫している実態を早急に改善する施策の実施を強く求める。
	町営住宅の環境改善を早急に求める	①町営住宅の老朽化が深刻で、空屋の荒廃が目につく。子どもの教育環境からも住宅の改善が必要だと思うが。 ②町営住宅の今後の運営方針、建替え・払い下げの有無。修繕するのか。いつまで使うのか。 ③町は、これらの町営住宅の運営や建替計画などをまとめた総合的な住宅運営計画を早急につくるべきだ。
	国の米軍戦闘機訓練移転の強行に泣き寝入りではだめだ	①国が住民の反対の意志を無視して訓練移転を強行しようとしている。行政の首長として反対の意志を。 ②国との覚書締結が事実上の容認になるのではないかと。国が防音対策をしないなら町が責任を果たすべき。 ③町は基地問題を専門的に取り組む部署を設けて騒音被害の救済などを早急に取り組まなくてはならない。
吉田 伸司	行財政改革と基本構想について	①財政の見直しと組織の取組みについて。 ②未来の基本構造について。
原田さやか	公共工事の発注見通しの公表を求める	地方公共団体の長は、法律で、発注が見込まれる工事の名称、場所、期間等の公表を義務付けられている。
	地域要望取り扱ひの変更を求める	地域要望は予算編成前に集約し、実施する時期などについて文書で速やかに回答するべきである。
	議会ごとの行政報告を求める	12月議会では行政報告が無かった。町政の課題、懸案事項、事業の進捗状況等を議会毎に、行うべきである。
中尾 文俊	機構改革と行政システムの変更について	①機構改革を実施する考えは。また、住民税等の徴収体制は急務であると考えが如何か。 ②行政システムは、住民に分かりやすく・やさしい役場の体制に変更すべきである。 ③機構改革と併せて、総合支所方式の弊害等を考慮して、分庁方式への移行すべき時期に来ていると思うが。
	助役選任について	12月議会で、今議会までに努力される発言があったが如何か。助役の在任は必要かつ重要な課題である。
浦山 公明	18年度施政方針について	①合併して1年を迎えるに当たり、町長の評価は。 ②今後の取組み(特に次世代を担う少子化の)について。
	公共施設の維持管理について	①保育所トイレ改修について。 ②火葬場の使用、運営について。
	住宅用火災警報器設置義務について	住宅に関する消防法が改正公布され、火災報知器の設置義務について町の対応、対策の考えは。
小田 勝彦	税の前納還付金が廃止され納税状態はどうなっているのか	納税の実態、又、一括納税者の実態、件数は。(督促状、催告書の発送件数等)
	一括納税者に旧3町にある風呂の無料入浴券の配布は出来ないのか	一括納税者に対して何らかの利点は考えていただけないのか。(風呂の入浴券半年分、又は、数か月分の無料配布券等)
	合併後の火葬場はどのように利用されているのか	旧勝山、豊津町の火葬場はどう処分されるのか。又は、利用するのか。(取り壊すとすれば、跡地の利用法等)
	みやこ町としての火葬場の計画は	新しい火葬場を新設するのか。

一般質問 町政を問う!

質問議員	質問事項	質問の要旨
進 鳴海	財政問題を問う	職員削減計画について。
	基地問題を問う	安全と補償問題について。
	入札について	業者選定基準及び指名委員会のあり方について。
中尾 明雄	資源ゴミの分別収集事業の全町促進のために	①旧犀川では昨年「プラ」が加わった。月1回の回収で搬入量は増加している。豊津、勝山同様月2回の回収を。 ②毎年未支給されている助成金が昨年は合併前の半分になった。環境を守るために必要な資金である。継続を強く要望する。
	交通安全対策を急ぐことについて	①県道犀川田川線新設で変則四差路交差点ができた。買物や通学路であり信号機の早期設置を。いこいの里の減速帯設置も求める。 ②その他、各区長から提出されている信号機等町民の安全対策を県当局へ強く要望することを求める。
熊谷みえ子	米軍再編後初の築城基地への米軍訓練が明らかになった。協定締結の内容を明らかにせよ	①これ以上の騒音被害はあってはならない。協定締結が報道されたが有効な安全対策はとられるのか。 ②「緊急時の使用」は米軍の判断で、戦闘状況になってからの協議はありえない。『但し書き』の実効性はあるのか。 ③築城基地の機能強化は許されない。沖縄の負担軽減にはならない米軍再編に反対をつらぬくこと。
	地対財特法期限後の同和行政の終結を行うこと	①19年度から一般対策への移行を基本にしてというが具体的施策は何か。 ②特別枠を設けるなどしないこと。減免措置は歴史的経過からみて終結のときである。 ③貸付金の回収・滞納対策を行うこと。
	福祉行政について	福祉タクシー券の配布について。
緒方 順年	同和行政について	法が18年度末で失効することにより、同和地区、同和関係者対象に実施してきた特別対策の法令上の根拠がなくなる。【必要施策は一般対策へ移行(全住民対象)のこと】 ①同和行政に関する条例及び規則等の改廃について。 ②同和対策に関する特別助成金の交付について。 ③町人権教育研究会及び行橋京都人権学級運営委員会について。
金房 眞悟	基地問題	騒音で周辺住民は日夜苦しんでいる中、全国に先駆け米軍訓練(再編後初)協定が締結されたと報道された。経過、内容を。
	福祉の充実(再度障害者自立支援を)	昨年10月から法が施行され、賃金数千円で、利用料1割負担で数万円になり、退所者も出ている中、どう支援・対応するか。
	入札制度	全国的に一般競争入札を取り入れの中今後の取組みは。
	経常経費節減を	議会ごとに経常経費の節減を質疑してきたが、どう対応し、その成果・効果は。
	地方交付税	前年比、約1億円増と計上されているが今後の見通しは。(土地と人口が大きな配分基礎と思うが)
飯本 秀夫	施政方針について	地域の特性を活かした町づくりとは。
	学校給食について	地産地消の取組みについて(経過)。
清水 年秋	有害鳥獣駆除について	猿・鹿対策で今後どの様に駆除するか。
	町税の徴収について	①町税の徴収を今後どの様に行うか。 ②公職にある者の徴収について今後どの様に行うか。
光吉さわ子	子育て支援、保育所の充実。安心して預けられる保育料の値上げをしないように	①保育料は自治体で決めるので、定率減税の連動で保育料はどのようになるか。 ②収入は変わらないのに保育料の値上げが心配される。少子化傾向に歯止めをかけ、働く女性に助成を強めてほしい。
	1人暮らしの世帯が増えている。男女高齢者を問わず不安解消に特別な対策を	①みやこ町では対象人数を把握しているか。 ②地域、民生委員、行政の連携プレーで訪問活動等、住民の皆さんが参画できるよう、委員会を設置してほしい。
森 寛	滞納処分等の事務処理の標準化について	中断措置や欠損処分に至る事務処理の手法、手順等のマニュアル作成が急務と思われるが、その進捗を伺う。
	徴収課の設置について	部局を超越した徴収部局の早期設置が必要ではないかと思うが、町長の考えを伺いたい。
岩村 誠	高速通信網	①高速通信網整備は新しい道路整備と同様の効果が期待される。 ②新事業がITの場から登場している。高速通信の整備を問う。
	里山の開発と保全	東九州縦貫道の整備に伴い、里山の開発が心配される。里山が持つ涵養機能は多い。開発に責任を持つ制度が必要ではないか。
	クリーンエネルギー	バイオエネルギーを農産物から採る取組みが広がっている。休耕田の利用を考えた取組みについて。

議案議決結果

議案名	議決結果	議案名	議決結果
地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例の制定	原案可決	平成18年度住宅新築資金等事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
副町長の定数を定める条例の制定	原案可決	平成19年度一般会計予算	原案可決
長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定	原案可決	平成19年度国民健康保険事業特別会計予算	原案可決
防災行政無線施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	原案可決	平成19年度老人保健事業特別会計予算	原案可決
職員の給与に関する条例の一部改正	原案可決	平成19年度介護保険事業特別会計予算	原案可決
国民健康保険税条例の一部改正	原案可決	平成19年度簡易水道事業特別会計予算	原案可決
葬斎場及び霊柩自動車条例の一部改正	原案可決	平成19年度公共下水道事業特別会計予算	原案可決
公共下水道条例の一部改正	原案可決	平成19年度農業集落排水事業特別会計予算	原案可決
消防団員の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服務等に関する条例の一部改正	原案可決	平成19年度住宅新築資金等事業特別会計予算	原案可決
京築広域市町村圏事務組合格約の変更	原案可決	平成19年度土地取得特別会計予算	原案可決
行橋市・清掃施設組合格約の変更	原案可決	平成19年度犀川財産区管理会特別会計予算	原案可決
豊前広域環境施設組合格約の変更	原案可決	平成19年度城井財産区管理会特別会計予算	原案可決
福岡県自治振興組合格約の変更	原案可決	福岡県後期高齢者医療広域連合の設置	原案可決
福岡県自治振興組合を組織する地方公共団体の数の増減	原案可決	工事請負契約の締結(三島団地住宅建替第2期B棟主体附帯工事)	原案可決
福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び福岡県市町村職員退職手当組合格約の変更	原案可決	工事請負契約の締結(三島団地住宅建替第2期C棟主体附帯工事)	原案可決
福岡県自治会館管理組合格約の変更	原案可決	みやこ町農業共同作業所の指定管理者の指定(犀川農業共同作業所)	原案可決
福岡県市町村災害共済基金組合格約の変更	原案可決	みやこ町農業共同作業所の指定管理者の指定(勝山農業共同作業所)	原案可決
福岡県市町村災害共済基金組合を組織する地方公共団体の数の増減	原案可決	みやこ町農業共同作業所の指定管理者の指定(豊津農業共同作業所)	原案可決
福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合格約の変更	原案可決	女性の人権を否定する暴言に対して厚生労働大臣の辞任を求める意見書の提出	原案否決
工事請負契約の締結の議決内容の一部変更(同報系防災行政無線整備工事変更契約)	原案可決	平成17年度犀川町一般会計歳入歳出決算の認定(継続審査分)	原案認定
工事請負契約の締結の議決内容の一部変更(豊津支所改修工事変更契約)	原案可決	平成17年度犀川町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定(継続審査分)	原案認定
町道路線の認定	原案可決	平成17年度勝山町一般会計歳入歳出決算の認定(継続審査分)	原案認定
町道路線の変更	原案可決	平成17年度勝山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定(継続審査分)	原案認定
総合計画基本構想の策定	原案可決	平成17年度豊津町一般会計歳入歳出決算の認定(継続審査分)	原案認定
平成18年度一般会計補正予算(第3号)	原案可決	平成17年度豊津町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定(継続審査分)	原案認定
平成18年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	平成17年度みやこ町一般会計歳入歳出決算の認定(継続審査分)	原案認定
平成18年度老人保健事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	平成17年度みやこ町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定(継続審査分)	原案認定
平成18年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決		

春爛漫、期待に胸膨らむ頃となりました。平成の市町村合併という大事業の中で、在任特別というかたちで始まった大所帯のみやこ町議会。冷や汗がでるような失敗を重ねながらの「議会だより」、関係者一同のご協力を得まして、なんとか歩いた一年でした。皆様、本当にありがとうございました。みやこ町の歴史に想いを馳せながら、新しい委員会にお渡しすることといたします。(I)

編集後記



議会広報
特別委員会

委員長	副委員長	委員	委員	委員
岩村公明	中山樹	武田光雄	進田鳴海	緒方順年
原田和	谷みえ	方順	田鳴	緒方